

平成27年 第9回教育委員会会議（報告）

平成27年9月30日

1 前回の会議録確定 全員異議なく確定

2 教育長からの報告 資料報告

3 議 事

日 程	件 名	議決年月日	議決要旨
議案第1号	・平成27年度全国学力・学習状況調査結果の公表について	H27.9.30	原案決定
議案第2号	・平成28年度全国学力・学習状況調査の実施について	H27.9.30	原案決定

4 所管行政に関する協議

日 程	件 名	協議等年月日	要 旨
協議事項1	・美深町文化史跡の指定について	H27.9.30	資料協議
そ の 他	・その他	H27.9.30	口頭説明

平成27年第9回教育委員会会議録

美深町教育委員会会議を次のとおり開催したので、その記録を委員会会議規則第8条に基づき報告いたします。

1 開催日時 平成27年9月30日(水)午後4時00分～午後5時30分

2 開催場所 美深町文化会館 COM100 小会議室

3 出席者(13名)

〈委員〉	委員長	宮原宏明	代理	庄司村尾
	委員	水本守	委員	清水満寿美
	教育長	石田政充		

〈職員〉	次長	玉置一広	幼児C長	藤原裕子
	幼児C事務長	政岡英司	主幹(学校)	桜木健一
	学校給食C長	竹田哲	副主幹(管理)	榊賢二
	副主幹(社会)	和田政則	係長(学校)	佐久間新二

4 議決した件名

議案第1号	平成27年度全国学力・学習状況調査結果の公表について
議案第2号	平成28年度全国学力・学習状況調査の実施について

5 所管行政に関する協議

協議事項1	美深町文化史跡の指定について
その他	・その他

6 会議記録

◎ 開 会 (午後4時00分)

委員長 ただいまから、第9回教育委員会会議を開催いたします。

(1) 前回の会議録の確定

委員長 前回の会議録について説明をお願いします。

教育次長 (平成27年第8回教育委員会会議の会議録について別紙により説明)

委員長 説明のあった会議録について、確定してよろしいですか。
(「異議なし」の声あり)

委員長 ご異議なしと認め、会議録を確定します。

(2) 教育長からの報告

委員 長 教育長からの報告をお願いします。
教育 長 (教育長報告について、教育長及び各担当者から別紙により報告)
委員 長 報告が終わりましたので議事に入ります。

(3) 議 事

委員 長 議案第1号「平成27年度全国学力・学習状況調査結果の公表について」説明
をお願いします。

主幹(学校) (議案第1号について説明)

委員 長 説明が終わりました。ご質問はありませんか。

庄司委員 レーダーチャートの中で、各教科の領域別質問数はどのようになっているか。
主幹(学校) 領域ごとに質問数に差がある。漢字を「読む、書く」内容の質問でも領域では
「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」として回答を分析しているもの
もあり、質問の内容によって各領域に区分して分析されている。

庄司委員 「分析」と「美深町の学力向上策」の内容はどこで記載したか。

主幹(学校) 「分析」は各学校で実態を分析し記載している。「美深町の学力向上策」は学
校と教育委員会事務局で検討して記載した。

庄司委員 昨年、町独自に調査結果をホームページに掲載したが、閲覧数はどの程度あつ
たか。

主幹(学校) 閲覧数の確認は困難と思われる。

庄司委員 レーダーチャートの中心のポイントの考え方は。

主幹(学校) 北海道の公表に同意することとなれば、北海道としての統一の考え方で設定さ
れる。現在、北海道に要望中だが、中心は70ポイントとなる見込み。

清水委員 先日、新聞で報道されたが、将来的に高校でも学力調査が行なわれ、大学入試
や就職にも影響してくることとなるか。

教育 長 現在の大学入試は試験の成績によって決まるが、将来的には、高校生のときの
学力調査の結果を勘案して、総合的に大学入試への使用も検討されている。

水本委員 公表内容に、課題の部分の分析は示さないか。

教育 長 最終的には、北海道の公表の考え方に合わせていくこととなる。

庄司委員 公表の時期は。

主幹(学校) 正式な通知が届き次第となるが、11月以降と思われる。

委員 長 他にご質問はありませんか。

(「なし」の声あり)

委員 長 質疑なしと認め、第1号議案は原案どおり決定いたしました。

委員 長 次に、議案第2号「平成28年度全国学力・学習状況調査の実施について」説
明をお願いします。

主幹(学校) (議案第2号について説明)

委員 長 説明が終わりました。ご質問はありませんか。

- 庄司委員 平成28年度の経年変化分析調査も、平成25年度同様の1%程度の抽出か。また、理科の調査は3年に1回か。
- 主幹(学校) 前回、平成25年の調査では1%抽出だったが、来年度の調査の抽出率は未定。理科の調査は、前回、平成24年度に実施し3年後の本年度実施、概ね3年毎となっているが、次回の調査時期については未定。
- 委員長 他にご質問はありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 質疑なしと認め、第2号議案は原案どおり決定いたしました。
-

(4) 所管行政に関する協議

- 委員長 次に、協議事項1「美深町文化史跡の指定について」説明をお願いします。
教育次長 (協議事項1について説明)
委員長 説明が終わりました。ご質問はありませんか。
- 水本委員 史跡の指定は、校舎と敷地の両方か。
教育長 史跡は、跡地の指定となる。
- 水本委員 奉安殿指定の協議の際、意見が出されたか。
教育次長 戦後の歴史的な経過に関する意見が出されたが、歴史的な文化史跡として後世伝えていくために指定すべきとの結論に達した。
- 庄司委員 奉安殿は、個人所有地にあるが、移設は考えているか。
教育次長 現在は個人の所有地に置いてあるが、来年度移設するよう考えている。
- 委員長 他にご質問はありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 質疑なしと認めます。
- 委員長 次に、「その他」について説明をお願いします。
教育次長 (その他「北海道美深高等の状況について」口頭説明)
《口頭説明内容》
美深高等学校の状況について、現段階の状況を説明します。
北海道教育委員会としては、高校の新入学生徒が3年続けて21人を下回る場合、翌年度以降の募集を停止することとしています。
新年度の入学者数は未定ですが、入学者数の確保のために、これまで、美深高校の校長と教育長が町外の中学校を訪問して学校の説明、PRを行い、並行して生徒の下宿の確保や支援の充実について検討してきました。
現在検討を進めている支援策は、返済をしなくてよい奨学金制度等で、今後、逐次お知らせしご意見を伺うこととなりますのでよろしくお願い申し上げます。
- 委員長 説明が終わりました。ご質問はありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 質疑なしと認めます。
-

◎ 閉 会（午後5時30分）

委 員 長 以上をもちまして、平成27年第9回教育委員会会議を閉会します。
お疲れさまでした。

上記会議録について 平成27年10月16日確認

北海道中川郡美深町教育委員会委員長 宮 原 宏 明

北海道中川郡美深町教育委員会教育長 石 田 政 充